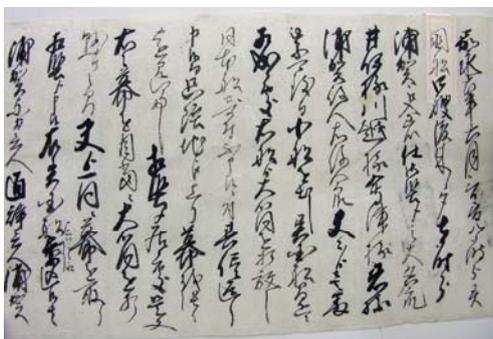


今回は、幕末と戸田氏・ペリー来航・伊籐軍兵衛等についてお尋ねしますのでお答え下さい。

1. 嘉永2年(1849)に、異国船が江戸湾に入り下田に入港した。幕府は諸大名に防備を命じた。松本藩にも防備の要請があった。この時の異国船は、次のうちどこの国の船であったか一つ選びなさい。

① アメリカ                      ② イギリス                      ③ ロシア                      ④ オランダ

2. 嘉永6年(1853)6月3日、アメリカ東インド艦隊司令官が率いる4隻の軍艦が浦賀沖に出現した。松本にもこの情報が伝わり、異国の軍備や技術に驚き、好奇心は高かった。海上防衛のための人数、馬、武器の調達とそれにかかる費用は莫大なものであった。この時の艦隊司令官は誰か、次のなかから一つ選びなさい。



① アダムス                      ② オリファント  
③ ペリー                      ④ オールコック

外国人似顔絵

(松本市史)

異国人渡来之書付

(穂刈家文書)

3. 戸田光庸(みつつね)の跡を継いだ光則(みつひさ)は、安政2年(1855)諸改革に着手した。借財が多く、儉約令と減知がその一つである。そのほか改革点として、「武備専要」の軍務規定である。武術必須の定めは、松本藩にとっては大きな改革であった。さてこの大きな改革を何と呼ぶか、次のなかから一つ選びなさい。



戸田光則

① 軍制改革                      ② 財政改革                      ③ 武術改革                      ④ 民政改革

4. 安政の大獄(1859)やその翌年の桜田門外の変後は、攘夷思想の高まりの中で、外国人殺傷事件が引き起されていった。文久元年(1861)年には高輪イギリス公使館が襲撃される事件が起こった。この事件を何と呼ぶのか、次のなかから一つ選びなさい。

① 生麦事件                      ② 坂下門外の変                      ③ 禁門の変                      ④ 第1回東禅寺事件

5. 文久2年(1862)5月参勤交代で出府し、イギリス人公使館を警衛した松本藩士は、刀と藩用の槍を掲げ、呉服橋の藩邸を出て公使館に忍び込んだ。イギリス人に発見されたため、一人を殺し、一人に傷を負わせ、自分も傷ついて藩邸に帰った。この松本藩士は誰か、次のなかから一人選びなさい。

① 小里頼永<sup>よりなが</sup>                      ② 伊籐軍兵衛<sup>ぐんべえ</sup>                      ③ 福島安正<sup>やすまさ</sup>                      ④ 辻新次<sup>しんじ</sup>

6. 元治元年(1864)、武田耕雲斎を総大将とする水戸の浪士隊(天狗党)が、勤皇の志を京都にいる一橋慶喜(ひとつばしよしのぶ)に訴えようとて、信濃に入り中山道をのぼってきた。幕府の命令を受け、高島・松本両藩の連合軍は、和田峠下に陣を張り戦った。一進一退の攻防の末、水戸浪士軍の奇襲隊により連合軍の陣地は大混乱となり敗れ、総退却となった。この戦いを何と呼んでいるか、次のなかから一つ選びなさい。



浪人塚

- ① 和田の戦
- ② 長州征伐
- ③ 榎橋とよはしの戦
- ④ 下諏訪戦争

7. 開国による商工業の発展は、貧富の差を生み、物価の高騰を引き起した。慶応2年(1866)は天候不順、藩の穀留め政策と商人の米の買占めがあり、米価は暴騰した。困窮民の群が松本平南部一帯に米騒動や打ち壊しを繰りひろげた。この騒動を何と呼ぶのか、次のなかから一つ選びなさい。

- ① 木曾騒動
- ② 洗馬騒動
- ③ 小和田騒動
- ④ 赤蓑騒動

8. 慶応4年(1868)2月29日、17歳以上の士分、小姓までの総登城となった。二の丸御殿での大評定であり、議論続出であったという。藩士の意思統一を図るものであった。藩主光則は、□□の決断をした。さてどちらの決断であったのか選びなさい。

- ① 佐幕さぼく
- ② 帰順きじゆん

戊辰戦争出兵記念碑



9. 藩主光則の決断によって、総督府軍(官軍)に従軍しただけでなく、飯山戦争や北越戦争(越後)、さらに□□へと進んで奥羽越列藩同盟軍と激しい戦争を繰り広げていった。□□に入る土地名を選びなさい。

- ① 仙台
- ② 米沢
- ③ 盛岡
- ④ 会津

10. 次の写真は、現在市内和田地区西善寺にある仏像である。明治3年(1870)~4年に吹き荒れた仏教排撃運動によって、難を免れて城下年来寺より運ばれてきた仏像である。松本城下町では4寺を残して廃寺となった。時の藩知事戸田光則の、朝廷への忠誠心の現れといえるだろう。さてこの廃仏毀釈運動で難をのがれられなかった寺を一つ選びなさい。



西善寺阿弥陀如来坐像

- ① 正行寺
- ② 生安寺
- ③ 極楽寺
- ④ 長称寺

氏名		採点	
----	--	----	--